

川上操六関係文書目録

2023年11月

国立国会図書館憲政資料室

目録・最新の概要情報はウェブサイトに掲載しています

国立国会図書館リサーチ・ナビ「憲政資料（憲政資料室）」

(<https://rnavi.ndl.go.jp/kensei/jp/index.html/>)

川上操六関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1	日清戦役風雲帖				数量 10巻 用紙 巻物（箱入）	
1-1	日清戦役風雲帖〔巻1〕					あり
1-1-0	〔箱と表紙〕				備考 翻刻（謄写版）が資料番号6	あり
1-1-1	桂太郎書簡 川上操六宛	桂太郎	川上操六	〔明治25年〕1月12日	数量 1通 内容 足立愛蔵の件 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号1-1-5	あり
1-1-2	桂太郎書簡 川上操六宛	桂太郎	川上操六	11月24日	数量 1通 内容 参謀官のこと 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号1-1-6	あり
1-1-3	桂太郎書簡 川上操六宛	桂太郎	川上操六	12月2日	数量 1通 内容 明三日午前十時迄に鳥居坂へ 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号1-1-7	あり
1-1-4	桂太郎書簡 川上操六宛	桂太郎	川上操六	〔明治23年〕1月25日	数量 1通 内容 陸軍海軍予算の事 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号1-1-8	あり
1-1-5	桂太郎書簡封筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号1-1-1の封筒	あり
1-1-6	桂太郎書簡封筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号1-1-2の封筒	あり
1-1-7	桂太郎書簡封筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号1-1-3の封筒	あり
1-1-8	桂太郎書簡封筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号1-1-4の封筒	あり
1-2	日清戦役風雲帖〔巻2〕					あり
1-2-0	〔表紙〕				数量 1件	あり
1-2-1	石黒忠憲書簡 川上操六宛	石黒忠憲	川上操六	〔明治27年〕1月2日	数量 1通 内容 漁隠洞の状況 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号1-2-6	あり

川上操六関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1-2-2	早川龍介書簡 川上操六宛	早川龍介	川上操六	〔明治27年〕1月2日	数量 1通 内容 漁隠洞に安着 記述法 墨書	あり
1-2-3	黒田清隆書簡 川上操六宛	黒田清隆	川上操六	〔明治29年〕6月11日	数量 1通 内容 6月16日火曜日内閣参集所へ御来車被下度 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号1-2-7	あり
1-2-4	西郷従道書簡	〔西郷従道〕	〔川上操六〕	2月10日	数量 1通 内容 来る12日大椿楼参昇 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号1-2-8	あり
1-2-5	西郷従道書簡	〔西郷従道〕	〔川上操六・樺山資典〕	10月10日	数量 1通 内容 野村は内務省参事官へ元のまま差置候 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号1-2-9	あり
1-2-6	石黒忠恵書簡封筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号1-2-1の封筒	あり
1-2-7	黒田清隆書簡 封筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号1-2-3の封筒	あり
1-2-8	西郷従道書簡封筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号1-2-4の封筒	あり
1-2-9	西郷従道書簡封筒 川上操六・樺山資典宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号1-2-5の封筒	あり
	日清戦役風雲帖〔巻3〕					あり
1-3-0	〔表紙〕				数量 1件	あり
1-3-1	児玉源太郎書簡 川上操六宛	児玉源太郎	川上操六	〔明治27年〕10月31日	数量 1通 内容 阪元大佐参謀長に復職の義今一応御慮煩度 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号1-3-4	あり
1-3-2	児玉源太郎書簡 川上操六宛	児玉源太郎	川上操六	〔明治27年〕1月7日	数量 1通 内容 冬は第一軍の進撃難しく、南洋の運動も始めるべきか 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号1-3-5	あり

川上操六関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1-3-3	児玉源太郎書簡 川上操六宛	児玉源太郎	川上操六	〔明治28年〕1 月21日	数量 1通 内容 田村中佐の進退について 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号1-3-6	あり
1-3-4	児玉源太郎書簡封筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号1-3-1の封筒	あり
1-3-5	児玉源太郎書簡封筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号1-3-2の封筒	あり
1-3-6	児玉源太郎書簡封筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号1-3-3の封筒	あり
	〔巻4〕					あり
1-4-0	〔表紙〕				数量 1件	あり
1-4-1	山県有朋書簡 川 上操六宛	山県有朋	川上操六	〔明治28年〕2 月1日	数量 1通 内容 第一軍へ派遣の屯田兵輸送のこと何と ぞさしくり相成度 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号1-4-5	あり
1-4-2	山県有朋書簡 川 上操六宛	山県有朋	川上操六	〔明治28年〕2 月2日	数量 1通 内容 返電到達、真意を承候て回答可致 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号1-4-6	あり
1-4-3	山県有朋書簡 川 上操六宛	山県有朋	川上操六	〔明治28年〕2 月3日	数量 1通 内容 田邨の一件御高配多謝 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号1-4-7	あり
1-4-4	山県有朋書簡 川 上操六宛	山県有朋	川上操六	〔明治27年〕8 月23日	数量 1通 内容 軍組織十分設置候迄は第五師団は師団 長の見込を以十分の活動を。 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号1-4-8	あり
1-4-5	山県有朋書簡封筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号1-4-1の封筒	あり
1-4-6	山県有朋書簡封筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号1-4-2の封筒	あり
1-4-7	山県有朋書簡封筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号1-4-3の封筒	あり

川上操六関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1-4-8	山県有朋書簡封筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号1-4-4の封筒	あり
	[巻5]					あり
1-5-0	[表紙]				数量 1件	あり
1-5-1	山県有朋書簡 川 上操六宛	山県有朋	川上操六	[明治28年] 1 月15日	数量 1通 内容 夜来宮殿下御容体の件多謝 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号1-5-4	あり
1-5-2	山県有朋書簡 川 上操六宛	山県有朋	川上操六	[明治28年] 1 月22日	数量 1通 内容 田村進止の件。 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号1-5-5	あり
1-5-3	山県有朋書簡 川 上操六宛	山県有朋	川上操六	[明治28年] 1 月6日	数量 1通 内容 御参宮前旅寓へお立寄被下間布や 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号1-5-6	あり
1-5-4	山県有朋書簡封筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号1-5-1の封筒	あり
1-5-5	山県有朋書簡封筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号1-5-2の封筒	あり
1-5-6	山県有朋書簡封筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号1-5-3の封筒	あり
	[巻6]					あり
1-6-0	[表紙]				数量 1件	あり
1-6-1	大寺安純書簡 川 上操六宛	大寺安純	川上操六	[明治25年] 5 月12日	数量 1通 内容 隈元少佐の件 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号1-6-4	あり
1-6-2	長谷場純孝書簡 川上操六宛	長谷場純孝	川上操六	[明治28年] 3 月10日	数量 1通 内容 大久保鉄作氏戦地に向かいたく、よろ しく御取計被下度 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号1-6-5	あり
1-6-3	篠田昌武書簡 西 郷従道宛	篠田昌武	西郷従道	明治27年10月 20日	数量 1通 内容 何なりと無報酬にて御採用被下度 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号1-6-6	あり

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1-6-4	大寺安純書簡封筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号1-6-1の封筒	あり
1-6-5	長谷場純孝書簡封筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号1-6-2の封筒	あり
1-6-6	篠田昌武書簡封筒 西郷従道宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号1-6-3の封筒	あり
	〔巻7〕					あり
1-7-0	〔表紙〕				数量 1件	あり
1-7-1	黒木為楨書簡 川 上操六宛	黒木為楨	川上操六	4日	数量 1通 内容 現今倉庫課には欠員無之 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号1-7-6	あり
1-7-2	黒木為楨書簡 川 上操六宛	黒木為楨	川上操六	30日	数量 1通 内容 湖月楼の入費 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号1-7-7	あり
1-7-3	野津道貫書簡 川 上操六宛	野津道貫	川上操六	明治27年6月4 日	数量 1通 内容 朝鮮国の地図近年新製の分御回送被下 度 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号1-7-8	あり
1-7-4	奥保鞏書簡 川上 操六宛	奥保鞏	川上操六	9月20日	数量 1通 内容 独乙先帝事蹟の書翻訳すべきか掛のものへ御下附被下。 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号1-7-9	あり
1-7-5	奥保鞏書簡 川上 操六宛	奥保鞏	川上操六	10月6日	数量 1通 内容 台湾総督後任御断り云々 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号1-7-10	あり
1-7-6	黒木為楨書簡封筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号1-7-1の封筒	あり
1-7-7	黒木為楨書簡封筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号1-7-2の封筒	あり
1-7-8	野津道貫書簡封筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号1-7-3の封筒	あり

川上操六関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1-7-9	奥保鞏書簡封筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号1-7-4の封筒	あり
1-7-10	奥保鞏書簡封筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号1-7-5の封筒	あり
	〔巻8〕					あり
1-8-0	〔表紙〕				数量 1件	あり
1-8-1	伊東巳代治書簡 川上操六宛	伊東巳代治	川上操六	2月1日	数量 1通 内容 拝送の遅れについて 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号1-8-4	あり
1-8-2	伊東巳代治書簡 川上操六宛	伊東巳代治	川上操六	〔明治27年〕1 0月10日	数量 1通 内容 ニューヨークヘラルドの通信員今朝仁 川より広島に着く 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号1-8-5	あり
1-8-3	末松謙澄書簡 川 上操六宛	末松謙澄	川上操六		数量 1通 内容 末広重恭を紹介 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号1-8-6	あり
1-8-4	伊東巳代治書簡封 筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号1-8-1の封筒	あり
1-8-5	伊東巳代治書簡封 筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号1-8-2の封筒	あり
1-8-6	末松謙澄書簡封筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号1-8-3の封筒	あり
	〔巻9〕					あり
1-9-0	〔表紙〕				数量 1件	あり
1-9-1	伊藤博文書簡 川 上操六宛	伊藤博文	川上操六	10月13日	数量 1通 内容 大鳥公使要求の如く相運候哉否東京へ 及返答度、御確答可被下候 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号1-9-6	あり
1-9-2	伊藤博文書簡 川 上操六宛	伊藤博文	川上操六	〔明治27年〕1 2月7日	数量 1通 内容 白根内蔵頭よりの別紙回送 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号1-9-7	あり

川上操六関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1-9-3	伊藤博文書簡 川上操六宛	伊藤博文	川上操六	〔明治28年〕1月24日	数量 1通 内容 勘定書今に野田監督より来たらず、御催促可被下候 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号1-9-8	あり
1-9-4	伊藤博文書簡 川上操六宛	〔伊藤博文〕	〔川上操六〕	〔明治28年〕	数量 1通 内容 李鴻章直隸総督及び北洋大臣の職、雲貴総督王文韶を北洋の職に加入との上諭 1月26日上海発電 記述法 墨書 備考 署名宛名日付の記載なし。封筒は、資料番号1-9-9	あり
1-9-5	伊藤博文書簡 川上操六宛	伊藤博文	川上操六	〔明治28年〕3月5日	数量 1通 内容 日本軍が直隸湾封鎖の風雪あり、事実にあらざれば取り消されんことを。別紙上海電報の訳 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号1-9-10	あり
1-9-6	伊藤博文書簡封筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号1-9-1の封筒	あり
1-9-7	伊藤博文書簡封筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号1-9-2の封筒	あり
1-9-8	伊藤博文書簡封筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号1-9-3の封筒	あり
1-9-9	伊藤博文書簡封筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号1-9-4の封筒	あり
1-9-10	伊藤博文書簡封筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号1-9-5の封筒	あり
	〔巻10〕					あり
1-10-0	〔表紙〕				数量 1件	あり
1-10-1	大山巖書簡 川上操六宛	大山巖	川上操六		数量 1通 内容 箱のみで掛物がなかったので箱を持たせ候 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号1-10-8	あり

川上操六関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1-10-2	大山巖書簡 川上操六宛	大山巖	川上操六		数量 1通 内容 今井焼壺一個進呈 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号1-10-9	あり
1-10-3	大山巖書簡 川上操六宛	大山巖	川上操六		数量 1通 内容 明朝御立寄被下度 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号1-10-10	あり
1-10-4	大山巖書簡 川上操六宛	大山巖	川上操六		数量 1通 内容 来月一日午後五時頃より大迫隈岡御同行被下度 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号1-10-11	あり
1-10-5	松方正義書簡 川上操六宛	松方正義	川上操六		数量 1通 内容 明朝参上御伺申上度候 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号1-10-12	あり
1-10-6	松方正義書簡 川上操六宛	松方正義	川上操六		数量 1通 内容 別封両通落手仕候 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号1-10-13	あり
1-10-7	松方正義書簡 川上操六宛	松方正義	川上操六		数量 1通 内容 新聞紙上に掲載相成候件は御電報は御手数被下間敷候 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号1-10-14	あり
1-10-8	大山巖書簡封筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号1-10-1の封筒	あり
1-10-9	大山巖書簡封筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号1-10-2の封筒	あり
1-10-10	大山巖書簡封筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号1-10-3の封筒	あり
1-10-11	大山巖書簡封筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号1-10-4の封筒	あり
1-10-12	松方正義書簡封筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号1-10-5の封筒	あり
1-10-13	松方正義書簡封筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号1-10-6の封筒	あり

川上操六関係文書目録

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1-10-14	松方正義書簡封筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号1-10-7の封筒	あり
2	日清戦役風雲帖 続				数量 10巻 用紙 巻物（箱入）	
	〔巻1〕					あり
2-1-0	〔表紙〕				備考 翻刻（謄写版）が資料番号7	あり
2-1-1	伊地知幸介書簡 川上操六宛	伊地知幸介	川上操六	〔明治27年〕10月29日	数量 1通 内容 第一師団第一回揚陸部隊の大部は本日 按子口に着の筈 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号2-1-5	あり
2-1-2	高島鞆之助書簡 川上操六宛	高島鞆之助	川上操六	〔明治27年10月〕12日	数量 1通 内容 昨今御決定の儀存候付内々御通報相願 度 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号2-1-6	あり
2-1-3	曾我祐準書簡 川 上操六宛	曾我祐準	川上操六	〔明治14年〕1月19日	数量 1通 内容 貴兄御栄転、大阪の方度々連隊長代り 候而は実に不幸なる事 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号2-1-7	あり
2-1-4	寺内正毅書簡 川 上操六宛	寺内正毅	川上操六	12月8日	数量 1通 内容 明朝松本氏と会合の事は9時頃 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号2-1-8	あり
2-1-5	伊地知幸介書簡封 筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号2-1-1の封筒	あり
2-1-6	高島鞆之助書簡封 筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号2-1-2の封筒	あり
2-1-7	曾我祐準書簡封筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号2-1-3の封筒	あり
2-1-8	寺内正毅書簡封筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号2-1-4の封筒	あり
	〔巻2〕					あり
2-2-0	〔表紙〕				数量 1件	あり

川上操六関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
2-2-1	長谷場純孝書簡 川上操六宛	長谷場純孝	川上操六	〔明治29年〕7月30日	数量 1通 内容 山県侯の魯国行も恥の上塗りというような結果と被察苦々しき事、台湾の草賊続起により軍人の死は痛歎の至 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号2-2-6	あり
2-2-2	大沼涉書簡 川上操六宛	大沼涉	川上操六	2月10日	数量 1通 内容 樺山君罷出、同氏より高嶋君へ被相話候て鹿公へ被迫候旨 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号2-2-7	あり
2-2-3	徳富猪一郎書簡 川上操六宛	徳富猪一郎	川上操六	〔明治28年〕3月23日	数量 1通 内容 過日の大本営論は世上の惹き候、直隸原頭の大戦は世論尤も之を希望仕り候講和破談の風評大いに人心を悦ばせ申候 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号2-2-8	あり
2-2-4	青木周蔵書簡 川上操六宛	青木周蔵	川上操六	12日	数量 1通 内容 普国士官雇入関する書帖、可成差急相成候方可然歎と存候 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号2-2-9	あり
2-2-5	牧野伸顕書簡 川上操六宛	牧野伸顕	川上操六	1日	数量 1通 内容 茨城県太田水戸間の小汽罐鉄道布設許可の件 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号2-2-10	あり
2-2-6	長谷場純孝書簡封筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号2-2-1の封筒	あり
2-2-7	大沼涉書簡封筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号2-2-2の封筒	あり
2-2-8	徳富猪一郎書簡封筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号2-2-3の封筒	あり
2-2-9	青木周蔵書簡封筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号2-2-4の封筒	あり
2-2-10	牧野伸顕書簡封筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号2-2-5の封筒	あり
	〔巻3〕					あり
2-3-0	〔表紙〕				数量 1件	あり

川上操六関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
2-3-1	西郷従道書簡 野津道貫・川上操六宛	〔西郷従道〕	〔野津道貫・川上操六〕	9日	数量 1通 内容 総理大臣へ面会、別紙御廻候 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号2-3-8	あり
2-3-2	大山巖書簡 川上操六宛	大山巖	川上操六	10月12日	数量 1通 内容 知事公にも申上柏村と及相談べしとの事。 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号2-3-9	あり
2-3-3	山県有朋書簡 川上操六宛	山県有朋	川上操六	〔明治28年〕2月14日	数量 1通 内容 第一軍司令部に就ては多少の意見有之明朝罷出可申候 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号2-3-10	あり
2-3-4	桂太郎書簡 川上操六宛	桂太郎	川上操六	〔明治27年〕9月3日	数量 1通 内容 昨日午後二時到着、山根少佐は実に勉勵、為奨励早々昇級の義と御勘考被下度候 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号2-3-11	あり
2-3-5	伊藤博文書簡 川上操六宛	伊藤博文	川上操六	10月7日	数量 1通 内容 御協議申上度義有之候に付来九日官舎へ御来臨被下度 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号2-3-12	あり
2-3-6	児玉源太郎書簡 川上操六宛	児玉源太郎	川上操六	6月13日	数量 1通 内容 山田伯より依頼相成候人物昨日丸山面会、雇にても宜しく御座候 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号2-3-13	あり
2-3-7	大谷光尊書簡 川上操六宛	大谷光尊	川上操六	〔明治31年〕7月21日	数量 1通 内容 近日当地方御出懸の由、拝顔を得たく御願申上度 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号2-3-14	あり
2-3-8	西郷従道書簡封筒 野津道貫・川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号2-3-1の封筒	あり
2-3-9	大山巖書簡封筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号2-3-2の封筒	あり
2-3-10	山県有朋書簡封筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号2-3-3の封筒	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
2-3-11	桂太郎書簡封筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号2-3-4の封筒	あり
2-3-12	伊藤博文書簡封筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号2-3-5の封筒	あり
2-3-13	児玉源太郎書簡封筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号2-3-6の封筒	あり
2-3-14	大谷光尊書簡封筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号2-3-7の封筒	あり
	〔巻4〕					あり
2-4-0	〔表紙〕				数量 1件	あり
2-4-1	小川又次書簡川上 操六宛	小川又次	川上操六	〔明治25年〕7 月13日	数量 1通 内容 客月二十八日青森出発現今当仙台へ罷 在候 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号2-4-5	あり
2-4-2	立見尚文書簡 川 上操六宛	立見尚文	川上操六	7月27日	数量 1通 内容 水野中佐身上の儀に付ては御配慮を蒙 り難有奉存候 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号2-4-6	あり
2-4-3	大迫尚敏書簡 川 上操六宛	大迫尚敏	川上操六	〔明治27年〕6 月6日	数量 1通 内容 不容易時機に際会いたし候に付直に電 報を以坂元へ下拙の書簡の趣は取消置 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号2-4-7	あり
2-4-4	大島久直書簡 川 上操六宛	大島久直	川上操六	〔明治25年〕7 月21日	数量 1通 内容 当愛知県下、昔日の如く軍隊を忌避す るようの者無之よにて徴兵事務も至極無難 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号2-4-8	あり
2-4-5	小川又次書簡封筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号2-4-1の封筒	あり
2-4-6	立見尚文書簡封筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号2-4-2の封筒	あり
2-4-7	大迫尚敏書簡封筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号2-4-3の封筒	あり

川上操六関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
2-4-8	大島久直書簡封筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号2-4-4の封筒	あり
	[巻5]					あり
2-5-0	[表紙]				数量 1件	あり
2-5-1	伊藤博文書簡 川上操六宛	伊藤博文	川上操六	9月28日	数量 1通 内容 西郷伯と面会川村伯の事に付相談、明朝得拜晤度候 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号2-5-6	あり
2-5-2	山県有朋書簡 川上操六宛	山県有朋	川上操六	12月1日	数量 1通 内容 得面晤度候間明朝十字頃貴族院へ御来訪可被下候 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号2-5-7	あり
2-5-3	山本権兵衛書簡 川上操六宛	山本権兵衛	川上操六	9月11日	数量 1通 内容 御申越の義本日相運候事に取計置候 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号2-5-8	あり
2-5-4	井上毅書簡 川上操六宛	井上毅	川上操六	明治25年〔6月18日〕	数量 1通 内容 古莊韜事は学習院にて年俸千円戴き居候 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号2-5-9	あり
2-5-5	桂太郎書簡 川上操六宛	桂太郎	川上操六	9月7日	数量 1通 内容 当師団参謀林大尉他に転職被仰付候哉の風評有之候処、本人日も浅く、御注意相願度希望の至に御座候 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号2-5-10	あり
2-5-6	伊藤博文書簡封筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号2-5-1の封筒	あり
2-5-7	山県有朋書簡封筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号2-5-2の封筒	あり
2-5-8	山本権兵衛書簡封筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号2-5-3の封筒	あり
2-5-9	井上毅書簡封筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号2-5-4の封筒	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
2-5-10	桂太郎書簡封筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号2-5-5の封筒	あり
	〔巻6〕					あり
2-6-0	〔表紙〕				数量 1件	あり
2-6-1	伊地知季清書簡 川上操六宛	伊地知季清	川上操六	〔明治27年〕2月26日	数量 1通 内容 一昨日二十四日仏国公使館附拜命仕候 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号2-6-5	あり
2-6-2	曾我祐準書簡 川上操六宛	曾我祐準	川上操六	〔明治14年〕6月18日	数量 1通 内容 熊本より近日今橋白井津田の輩着京仕候 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号2-6-6	あり
2-6-3	高島鞆之助書簡 川上操六宛	高島鞆之助	川上操六	〔明治25年〕8月30日	数量 1通 内容 有栖川殿下至極閑散御暮被遊候 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号2-6-7	あり
2-6-4	寺内正毅書簡 川上操六宛	寺内正毅	川上操六	11月1日	数量 1通 内容 仙石技師一行昨日着広明日出発仁川へ航行為致候 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号2-6-8	あり
2-6-5	伊知地季清書簡封筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号2-6-1の封筒	あり
2-6-6	曾我祐準書簡封筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号2-6-2の封筒	あり
2-6-7	高島鞆之助書簡封筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号2-6-3の封筒	あり
2-6-8	寺内正毅書簡封筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号2-6-4の封筒	あり
	〔巻7〕					あり
2-7-0	〔表紙〕				数量 1件	あり
2-7-1	高島鞆之助書簡 川上操六宛	高島鞆之助	川上操六	〔明治27年11月〕2日	数量 1通 内容 此機に乗じ大挙かの首府に迫り速に終局を結は素より希望する処なれとも追々冬季に向いに問題有之 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号2-7-6	あり

川上操六関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
2-7-2	品川弥二郎書簡 川上操六宛	品川弥二郎	川上操六	9月27日	数量 1通 内容 後藤参内の事は内閣会議開き可否御決定可然云々申上候谷山川の後ろ楯と存候 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号2-7-7	あり
2-7-3	松方正作書簡 川 上操六宛	松方正作	川上操六		数量 1通 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号2-7-8	あり
2-7-4	青木周蔵書簡 川 上操六宛	青木周蔵	川上操六		数量 1通 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号2-7-9	あり
2-7-5	伊藤博文書簡 川 上操六宛	伊藤博文	川上操六		数量 1通 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号2-7-10	あり
2-7-6	高島鞆之助書簡封 筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号2-7-1の封筒	あり
2-7-7	品川弥二郎書簡封 筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号2-7-2の封筒	あり
2-7-8	松方正治書簡封筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号2-7-3の封筒	あり
2-7-9	青木周蔵書簡封筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号2-7-4の封筒	あり
2-7-10	伊藤博文書簡封筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号2-7-5の封筒	あり
	〔巻8〕					あり
2-8-0	〔表紙〕				数量 1件	あり
2-8-1	西寛二郎書簡 川 上操六宛	西寛二郎	川上操六		数量 1通 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号2-8-5	あり
2-8-2	大寺安純書簡 川 上操六宛	大寺安純	川上操六		数量 1通 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号2-8-6	あり
2-8-3	永山武四郎書簡 川上操六宛	永山武四郎	川上操六		数量 1通 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号2-8-7	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
2-8-4	松村務本書簡 川上操六宛	松村務本	川上操六		数量 1通 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号2-8-8	あり
2-8-5	西寛二郎書簡封筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号2-8-1の封筒	あり
2-8-6	大寺安純書簡封筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号2-8-2の封筒	あり
2-8-7	永山武四郎書簡封筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号2-8-3の封筒	あり
2-8-8	松村務本書簡封筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号2-8-4の封筒	あり
	〔巻9〕					あり
2-9-0	〔表紙〕				数量 1件	あり
2-9-1	牧野伸顕書簡 川上操六宛	牧野伸顕	川上操六		数量 1通 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号2-9-4	あり
2-9-2	青木周蔵書簡 川上操六宛	青木周蔵	川上操六		数量 1通 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号2-9-5	あり
2-9-3	三宮義胤書簡 川上操六宛	三宮義胤	川上操六		数量 1通 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号2-9-6	あり
2-9-4	牧野伸顕書簡封筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号2-9-1の封筒	あり
2-9-5	青木周蔵書簡封筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号2-9-2の封筒	あり
2-9-6	三宮義胤書簡封筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号2-9-3の封筒	あり
	〔巻10〕					あり
2-10-0	〔表紙〕				数量 1件	あり
2-10-1	西寛二郎書簡 川上操六宛	西寛二郎	川上操六		数量 1通 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号2-10-5	あり

川上操六関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
2-10-2	寺内正毅書簡 川上操六宛	寺内正毅	川上操六		数量 1通 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号2-10-6	あり
2-10-3	藤井茂太書簡 川上操六宛	藤井茂太	川上操六		数量 1通 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号2-10-7	あり
2-10-4	大寺安純書簡 川上操六宛	大寺安純	川上操六		数量 1通 記述法 墨書 備考 封筒は、資料番号2-10-8	あり
2-10-5	西寛二郎書簡封筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号2-10-1の封筒	あり
2-10-6	寺内正毅書簡封筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号2-10-2の封筒	あり
2-10-7	藤井茂太書簡封筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号2-10-3の封筒	あり
2-10-8	大寺安純書簡封筒 川上操六宛				数量 1通 記述法 墨書 備考 資料番号2-10-4の封筒	あり
3	伊藤博文書簡 樺山資紀川上操六宛	伊藤博文	樺山資紀・川上操六	〔明治28年〕4月23日	付属資料 徳富蘇峰の跋文（昭和11年3月） 記述法 墨書 備考 翻刻（謄写版）が資料番号8	あり
4	野津元帥建白書	野津道貫	大山巖	明治27年9月30日	数量 1綴（野紙4枚） 付属資料 徳富蘇峰の題字あり 記述法 墨書 用紙 第五師団司令部野紙 備考 翻刻（謄写版）が資料番号9-1	あり
5	中村将軍陳情書	中村寛	川上操六	明治27年8月5日	数量 1綴（野紙3枚） 付属資料 醜庵の跋文（昭和10年11月3日）を含む 記述法 墨書 備考 翻刻（謄写版）が資料番号9-2	あり
6	日清戦役風雲帖 拾巻				数量 1冊 記述法 謄写〔タイプ〕 備考 資料1の翻刻	あり
7	日清戦役風雲帖 続 10巻				数量 1冊 記述法 謄写〔タイプ〕 備考 資料2の翻刻	あり
8	伊藤博文書簡 樺山資紀川上操六宛	伊藤博文	樺山資紀・川上操六	〔明治28年〕4月23日	数量 1冊 記述法 謄写〔タイプ〕 備考 資料3の翻刻	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
9	【謄写版】野津元帥建白書・中村將軍陳情書	野津元帥・中村將軍			数量 2冊	あり
9-1	野津元帥建白書	野津道貴	大山巖	明治27年9月30日	数量 1冊 記述法 謄写 [タイプ] 備考 資料4の翻刻	あり
9-2	中村將軍陳情書	中村覚	川上操六	明治27年8月5日	数量 1冊 付属資料 醜庵の跋文（昭和10年11月3日）を含む 記述法 謄写 [タイプ] 備考 資料5の翻刻	あり
10	【謄写版】乃木希典書簡【ほか一括】					あり
10-1	乃木希典書簡	乃木希典	川上操六	〔明治28年〕7月17日	数量 1冊 記述法 謄写 [タイプ]	あり
10-2	宮内省公刊明治天皇御紀編修委員会書簡 池野忠吉宛	宮内省公刊明治天皇御紀編修委員会	池野忠吉	昭和12年5月18日	数量 1通 内容 日清戦役風雲帖借用、謄写致度照会 記述法 タイプ 用紙 宮内省罫紙 備考 公刊明治天皇御紀編集委員会第51号	あり
10-3	宮内省公刊明治天皇御紀編修委員会書簡 池野忠吉宛	宮内省公刊明治天皇御紀編修委員会	池野忠吉	昭和12年5月25日	数量 1通 内容 借用書差出候 記述法 墨書 用紙 宮内省罫紙 備考 公刊明治天皇御紀編集委員会第64号	あり
10-4	宮内省公刊明治天皇御紀編修委員会書簡 池野忠吉宛	宮内省公刊明治天皇御紀編修委員会	池野忠吉	昭和12年9月18日	数量 1通 内容 文書返却、謄写一部贈呈 記述法 タイプ、墨書 用紙 宮内省罫紙 備考 公刊明治天皇御紀編集委員会第93号	あり
10-5	岡実書簡 池野忠吉宛	岡実（政治博覧会会長）	池野忠吉	昭和12年5月	数量 1通 内容 出陳御礼 記述法 印刷	あり
11	博文他書簡集				数量 1巻	あり
11-0	〔箱と表紙〕					あり
11-1	東久世道禱書簡 川上操六宛	東久世道禱	川上操六	4日	数量 1通 記述法 墨書	あり
11-2	伊藤博文書簡 川上操六宛	伊藤博文	川上操六	〔明治30年〕2月12日	数量 1通 記述法 墨書	あり
11-3	川上操六詩稿	川上操六			数量 1通 記述法 墨書	あり

川上操六関係文書目録

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
11-4	川上操六書簡 川 上宛	川上操六	川上	9月15日	数量 1通 記述法 墨書	あり
11-5	川上操六書簡	川上操六		〔明治29年〕1 0月28日	数量 1通 記述法 墨書	あり
11-6	山県有朋書簡 川 上操六宛	山県有朋	川上操六	明治28年カ5月 20日	数量 1通 記述法 墨書	あり
11-7	松方正義書簡 川 上操六宛	松方正義	川上操六	9月12日	数量 1通 記述法 墨書	あり
11-8	高島鞆之助書簡 川上操六宛	高島鞆之助	川上操六	6日	数量 1通 記述法 墨書	あり
11-9	樺山資紀書簡 川 上操六宛	樺山資紀	川上操六	4月14日	数量 1通 記述法 墨書	あり
11-10	樺山資紀書簡 川 上操六宛	樺山資紀	川上操六	3月21日	数量 1通 記述法 墨書	あり